

## 令和4年度 えりも町総合教育会議議事録

1 日 時 令和4年11月30日（水）

### 2 出席者

- (1) 町 町長、副町長、総務課長
- (2) 教育委員会 教育長、西川委員、田名部委員、川崎委員、学校教育課長、社会教育課長

### 3 議事録

開会（午後4時00分）

#### 教育長

それでは、本年度のえりも町総合教育会議を始めます。  
始めに町長から挨拶をいただきたいと思います。

#### 町長挨拶

教育委員の皆様には、お忙しいなか学校関係でご協力いただき、感謝申し上げます。  
先日開催された子ども議会において「高校の存続について」の質問が出されました。子どもにも色々な意味で高校について、関心を持ってもらえているという思いをしております。  
今、道立高校では、10人未満は募集停止するなど厳しい動きになってきています。  
しかしながら、えりも高校の場合は町立ですし、様々な取り組みも町独自でできることもありますし、行政としても色々な部分で生徒にもえりも高校に興味を示してもらえるように何とか取り組んでもらえればと思います。  
存続については「できるだけ、存続する」という思いでおりますので、委員の皆さんに意見や知恵を貸してもらえれば、ありがたいと思っております。  
どうぞよろしくお願いいたします。

#### 教育長

本日、三谷委員は所用のため欠席であります。  
始めに「今後のえりも高校について」を議題とします。  
私の方から、簡単に資料に基づいて説明したいと思います。

【資料に基づき、説明】

#### 町長

えりも高校を全日制に移管する際に、私が教育委員会にいたことから、えりも高校には思い入れもあって、町でできることはなんとかしてやりたいと思っている。

高校はできるだけ存続という思いはしておりますので、委員さんもいろいろと協力願えればと思います。

#### 西川委員

えりも高校は、2間口で55科目を22人の先生でバックアップしているので、当然進学率も上がるでしょうし、この小規模校でこれだけの進学率があるのは、全国的にも稀であると思っております。そこに光を当てられるような何か策を今後立てていかなければならない。2間口を維持できず、1間口になったときに、進学率も格段に下がると思う。今のえりも町の子どものみだけの推移を見ると十数年後には、2間口が絶対に限界がくるので、この規模でこれだけの進学率をマスコミに受けるような仕掛けがあればいいかなと思います。

#### 町長

えりも高校が注目されるような取り組みができれば、ちょっと違うのかなという思いをしている。

先ほど中学校の生徒数の推移があったが、中学校を卒業して全員がえりも高校に来る訳ではないから、えりも高校にとっては厳しい部分が出てくる。少しでもえりも中学生がそのままえりも高校に、これから持っていければと思っております。

#### 教育長

えりも高校の取組や特色などを中学生にも理解が得られるようにしていきたい。

#### 田名部委員

まずは、この町にいて楽しいとか、人口が少なくても幸せに思えるまちづくりも同時に進めていけたらいい。えりも高校も全くPRしていない訳ではないので、HPとかポスターとかを近隣町へ配布など保護者を交えてやっている。そういったなかで、それにプラスして町がバックアップしてもらえれば良いのかなと思います。

#### 教育長

先日の学校訪問の際、「高校通信」を年4回発行しているが、これは町内のみで町外には出していないため、町外にも出したほうがいいという意見があった。

私は、子ども達が進学・就職するにしても、えりも高校に行ったら努力すればできるという実績を作りながら、他の人が「行ってみようかな」と思ってもらえるようにしていきたい。

#### **町長**

少なくなってから、人数を増やしましょうとはならない。子どもが減るのは仕方ないが、そうなる前にある程度抑えておかないとならない。対策を講じる必要がある。

#### **教育長**

これまで、えりも高校の説明や実績をえりも中3年生にしていたが、遅いのではないかとの声もあって中学2年生に説明するように今後動いていくこととしている。

#### **町長**

えりも高校の先生は一生懸命やってくれている。そのことを何等かの形で知ってもらえれば、子どもと一緒に進学でも就職でも先生も頑張ってもらえていると知ってもらえれば、先生と子どもと連帯感があることも一つの売りになる。

#### **田名部委員**

町長から「存続」といふ言葉を聞けて、ある程度ほっとしている。

今、えりも高校生は町内でアルバイトをしていて、とにかく一生懸命に明るく元気に働いている。そういうところを町民が見て、えりも高校の生徒は元気があっていいなと見られていると思う。その姿を見て中学生であったり、その保護者であったり、えりも高校に行かせてもいいとなるため、PRはもっともっと必要であると思っております。

#### **川崎委員**

課題も山積みで町長さんも存続について一生懸命に考えてくれていることに感慨深い思いで聞いておりました。あとは、これだけ小規模なえりも高校ではありますが、進学、就職率がすごくいい、ずっと、他の高校から比べたら先生方も本当に一生懸命で的確に指導していただいているし、すごく自信と誇りを持てる高校だと思っております。

#### **町長**

えりも中学校の生徒、先生にえりも高校の実績をまず知ってもらわないと保護者にも運動系で町外に出たり、普通に進学を考えるなら、えりも高校でも十分、国公立に行けることをわかってもらえばいい。

#### **西川委員**

えりも高校は年に数回、学校訪問に行かせてもらっている。本当に先生方は素晴らしい。理屈抜きに素晴らしい。素晴らしい先生が結局、中学校へ中高一貫講師を派遣していて、そうすると、その子たちも素晴らしくなっていくのではないかと期待が持てる。

#### **副町長**

町長が全日制にして、その後、私が受け継ぎ、道立移管に向けて、特別教室を4つ増やし道立移管に走っていたが、結局は道立移管ができなく町立のままとなった。このような形で本当に進学率就職率もよく、先生方に頑張ってもらっているのは目に見えてわかっている。地元の中学校を含めて、もっとPRして地元を含めてよく理解していただいて、本当に無理して遠くに出さなくても地元に残って一生懸命やっていただければ、子どもさんも望みのところに行ける形になります。これを崩さないように2間口維持できるように何とかしていけばと考えておりますので、子どもさんの数は少なくなってきているが、いろいろな知恵を出しながら、2間口存続で行ければいいなと思っております。

#### **町長**

海外研修はえりも高校の特色の1つであるから、続けていければいいかなと思いはある。私はどんな形でも海外に行って日本を見ると、日本の良さがわかるので、本当に大事であると思っている。韓国に関してこれからのような形になるかわからないが、どこかの時点で教育委員の方とも、韓国がいいのか、海外であれば違うところはどうなのか。海外がこれからは厳しいのであれば、国内でどうなのか、そういう議論もどこかの時点でしないとならないし、そういう意見交換もしてもらっていいと思っている。

#### **教育長**

えりも高校の良さについて、今後、えりも高校の魅力・良さをPRするということで、進めてまいりたいということで、これで終了したいと思います。

閉会（午後5時10分）